



# 国際子ども図書館 学校図書館セット貸出し 北欧セット 小学校高学年向 資料解題

この冊子は、学校図書館セット貸出しに含まれる本の解説です。  
本の紹介、展示の作成や、学校図書館での選書などにご利用下さい。

No	書名	出版社	出版年	請求記号	関連国・地域
1	行ってみたいなあんな国こんな国 3 ヨーロッパ 1	岩崎書店	2010	Y2-N10-J91	—
2	ヴァイキング ビジュアル博物館 第50巻	同朋舎出版	1994	GG611-E13	ノルウェー
3	ヴァイキングの町	三省堂	1995	Y2-1429	ノルウェー
4	フィンランド (体験取材!世界の国ぐに 32)	ポプラ社	2008	Y2-N08-J78	フィンランド
5	スウェーデン (ナショナルジオグラフィック世界の国)	ほるぷ出版	2010	Y2-N10-J207	スウェーデン
6	Sinsalabims Stockholms ABC (スウェーデン語)	Bonnier Carlsen	1994	Y2-B36	スウェーデン
7	デンマーク・スウェーデン・ノルウェー (きみにもできる国際交流 20)	偕成社	2001	Y2-N01-35	—
8	ノルウェーの子どもたち	学習研究社	2001	Y5-N01-38	ノルウェー
9	ABC (ノルウェー語)	Skolebokforlaget	1994	Y17-A3148	ノルウェー
10	指で見る	偕成社	1977	FG3-22	スウェーデン
11	わたしたちのトピアス	偕成社	1978	Y7-6966	スウェーデン
12	世界の料理いただきまーす。: スウェーデン・フィンランド	アリス館	2004	Y1-N04-H183	—
13	北・東ヨーロッパの鉄道	旺文社	2006	Y1-N06-H60	—
14	北ヨーロッパの文字と言葉 (世界の文字と言葉入門 13) (※CD付き)	小峰書店	2005	YU81-H345	—
15	北欧神話	岩波書店	2001	Y7-N02-4	—
16	フィンランド・ノルウェーのむかし話	偕成社	2000	Y9-N04-H363	—
17	北欧のむかし話	偕成社	1978	Y7-6756	—
18	ゆきとトナカイのうた	ポプラ社	2001	Y18-N01-495	ノルウェー
19	ころころパンケーキ	偕成社	1983	Y17-9906	ノルウェー
20	あおい目のこねこ	福音館書店	1965	Y7-241	デンマーク
21	Mis med de blå øjne (デンマーク語) (あおい目のこねこ)	Gyldendal	1961	Y17-A5189	デンマーク
22	オーラのたび	福音館書店	1983	Y17-9314	ノルウェー
23	せかいにパーレただひとり	偕成社	1978	Y7-6863	デンマーク
24	Palle alene i verden (デンマーク語) (せかいにパーレただひとり)	Gyldendal	1942	Y17-A6587	デンマーク
25	ニッセのあたらしいぼうし	偕成社	1993	Y18-8484	スウェーデン
26	ぬまばさまのさげづくり	福音館書店	1981	Y17-7846	デンマーク
27	ペレのあたらしいふく	福音館書店	1976	Y17-4693	スウェーデン
28	Pelles nya kläder (スウェーデン語) (ペレのあたらしいふく)	Bonnier Carlsen	2001	Y17-B2573	スウェーデン
29	マーヤのやさいばたけ	富山房	1996	Y18-11344	スウェーデン
30	Majas alfabet (スウェーデン語) (マーヤの植物だより)	Rabén & Sjögren	1984	Y17-A5137	スウェーデン
31	小さなスプーンおばさん	学習研究社	1966	Y9-M98-142	ノルウェー
32	Kuka löhduttaisi nyytiä? (フィンランド語) (さびしがりのクニツ)	WSOY	1997	Y17-A5319	フィンランド
33	たのしいムーミン一家	講談社	1990	Y8-7439	フィンランド
34	やかまし村の子どもたち	岩波書店	1965	Y7-173	スウェーデン
35	Pentin aprilipäivä (フィンランド語)	Tammi	2002	Y17-B1017	フィンランド
36	Ainon vuosi (フィンランド語)	Tammi	1984	Y17-A5641	フィンランド
37	Allt um troll (アイスランド語)	Mál og menning	1999	Y17-A5479	アイスランド
38	Ástarsaga úr fjöllum (アイスランド語)	Vaka-Helgafell	1999	Y17-A5478	アイスランド
39	Känner du Pippi Långstrump? (スウェーデン語)	Rabén & Sjögren	1947	Y17-B2572	スウェーデン



## 行ってみたいなあんな国こんな国. 3 (ヨーロッパ 1)

東菜奈 作

岩崎書店 2010年

デンマーク、ノルウェー、フィンランド、スウェーデンなど西ヨーロッパ 11 か国の特徴を、各国 4 ページで簡単に紹介した本。旅行会社で添乗員として勤務した経験のある絵本作家が、民族衣装や料理、文化、観光名所などを親しみやすいイラストで描く。本のタイトルのとおり、読むとその国へ行きたくなる。ヨーロッパを紹介する導入にもよい。各国の基本データあり。

## ヴァイキング：ヴァイキングの戦いとその歴史を再発見 (ビジュアル博物館 50)

スーザン・M. マーグソン 著；久保実 訳

同朋舎出版 1994年

8世紀から11世紀にかけて欧州にその名を轟かせたヴァイキング。西ヨーロッパを震え上がらせた彼らは、一方で熱心な交易商人でもあり、アメリカ大陸にも辿り着く冒険家でもあり、狩猟や農耕を営むごく一般的な人々でもあった。本書はヴァイキングの歴史や文化を、豊富な写真資料で追う。

## ヴァイキングの町

フィオーナ・マクドナルド 文；マーク・バーギン 画；谷幸男 訳

三省堂 1995年

北欧を中心に広く足跡を残したヴァイキングの時代は8世紀から11世紀にわたる。「ヴァイキングとは何か」からヴァイキングの町作り、建築技術やさまざまな文化などを挿絵でわかりやすく解説している。海賊のイメージがあるヴァイキングだが、違った一面も知ることができる。

## フィンランド (体験取材！世界の国ぐに；32)

岡崎務 文・写真；上山美保子 監修

ポプラ社 2008年

フィンランドでは、子どもの個性が大事にされ、社会的に弱い立場の人間が幸福に生きるための社会福祉制度が発達している。また情報収集のための図書館も充実している。森と湖の国の自然や短い夏と長い冬の生活などを見開き1ページに豊富な写真と共にまとめ読みやすい。クリスマス行事やサンタクロース村の紹介もある。巻末に歴史、基本データ、索引付。

## スウェーデン (ナショナルジオグラフィック世界の国)

チャールズ・フィリップス 著；スーザン・C・ブラントリー, エリック・クラーク 監修

ほるぷ出版 2010年

福祉国家スウェーデンの地理、自然、歴史、文化、政治・経済を鮮明な写真と地図やグラフで解説する。コラムには、英語の曜日名に、北欧の神々の名に因んだものがあることやサンタクロースのモデルがラップランドのサーミ人司祭をモデルにしたことが紹介されている。巻末にミニ情報のほか、年表、用語解説、索引付。

## Simsalabims Stockholms ABC (スウェーデン語)

あぶらかたぶらストックホルムのABC\*

bild och ide, Magda Korotynska text, Rod Bengtsson

Bonnier Carlsen c1994

\*：タイトルは参考訳です

## デンマーク・スウェーデン・ノルウェー（きみにもできる国際交流 20）

田辺欧 監修；こどもくらぶ 編・著  
偕成社 2001年

標記の3カ国について、豊富なイラストと写真を交え概説する。「ユニバーサルデザイン」と呼ばれる人にやさしい町並みや、食生活、学校生活、人気のあるスポーツなど、子供たちの生活と関わりの深い事柄を中心に取り上げている。人口、言語など各国の基本データも記載されている。

## ノルウェーの子どもたち（世界の子どもたちはいま；10）

西村佐二 指導  
学習研究社 2001年

首都オスロの公立小学校に通う4年生のニコライ君とテアさんの毎日を学校や家族を通して紹介している。授業の内容、学校行事、休日の過ごし方、冷蔵庫の中身や習い事までノルウェーの日常がわかりやすく書かれている。巻末には子どもたちの遊びや将来の夢などに関するアンケート結果が添付されている。

## ABC（ノルウェー語）

Anne-Lise Gjerdrum, Hans Normann Dahl  
Skolebokforlaget 1994, c1989

## 指で見る

トーマス・ベリイマン 写真・文；ビヤネール多美子 訳  
偕成社 1977年

スウェーデンの写真家である著者が、目の不自由な子どもたちと半年間接し、彼らの会話や生活の様子を撮影、出版したのが本書である。子どもたちは視覚がなくとも、彼らはその指の鋭い感覚を通して、外の様子をきちんと把握していることを紹介している。

## わたしたちのトビアス

セシリア・スベドベリ 編；山内清子 訳  
偕成社 1978年

トビアスは障害を持って生まれた男の子。普通とは少し違っているトビアスを4人の兄姉たちが受け止め、考えたことや感じたままを子どもたちの言葉と絵で表したスウェーデンの本。母が編集した。続編に『わたしたちのトビアス大きくなる』『わたしたちのトビアス学校へ行く』がある。

## 世界の料理いただきまーす。：スウェーデン・フィンランド

尾崎曜子 編・絵  
アリス館 2004年

世界各国の郷土料理のレシピをわかりやすく紹介したシリーズ。各国の食文化はもちろんのこと、歴史や人々の暮らしについて簡単な解説が入る。「食」をきっかけに、他の国々への興味が広がることだろう。日本でも手に入れやすい食材でレシピを紹介しているので、さっそく作って食べてみたくなる。スウェーデン編では、じゃがいもを使ったボリュームたっぷりのサラダやアイスクリームを添えたりんごのケーキ、フィンランド編では、魚を使ったスープやサラダにアイスクリームを添えたパンケーキを紹介。

## 北・東ヨーロッパの鉄道（鉄道でヨーロッパが見える！）

秋山芳弘 著；こどもくらぶ 編  
旺文社 2006年

鉄道を通じてその国を知るシリーズの一冊で、北欧と東欧の鉄道を紹介する。絶景のフィヨルドの間

を走るノルウェーの鉄道、洗練された北欧デザインの列車が、北欧の人々の体格に合わせて幅も広く作られていること、すべて自転車持ち込み可のデンマークの列車など、鉄道からその地域の自然や人々の暮らしが見えてくる。鉄道関連データや用語解説・索引付。

## 北ヨーロッパの文字と言葉（世界の文字と言葉入門；13）

森信嘉 監修・著

小峰書店 2005年

北欧編では、「北欧5か国」のうち、語系の異なるフィンランド語を除いたノルウェー・アイスランド・スウェーデン・デンマークの4か国の言語を取り上げる。『子どもに語る北欧の昔話』に登場する「ルーン文字」という古代文字で、自分の名前を書くコーナーや、簡単なあいさつ文など、北欧の文字や言葉に楽しく触れることができる。CD付。

## 北欧神話

P. コラム 作；尾崎義 訳

岩波書店 2001年

ゲルマン民族の文化に深く根ざしている北欧神話。本書は古い北欧の言葉で記された歌謡集「エッダ」や13世紀のアイスランドの歴史家スノッリが書いた「スノッリのエッダ」をもとに、著者が時には断片的な話を筋が通るように、また荒々しい話を控えめに再話したもの。

## フィンランド・ノルウェーのむかし話

坂井玲子、山内清子 編訳

偕成社 1990年

森の神タピオの娘と結婚した若者の物語『森の神タピオ』など、フィンランドの昔話6話、旅をしている男が屋敷に泊めてもらうのを許してもらうため、屋敷の主人を捜す『七代めのご主人』などノルウェーの昔話8話を収録。

## 北欧のむかし話

山室静 編訳

偕成社 1978年

スウェーデン・ノルウェー・デンマークから7話ずつ、アイスランド4話、フェロー諸島1話、合計26話からなる北欧の昔話集。短い話も多く、ふり仮名もあるので、高学年なら自分で読めるし、低学年でも読んでもらえば楽しめる。北欧神話に出てくる魔物トルロルが登場するものや、天女の羽衣の話と似ている話だがアザラシが登場する話など、北欧が感じられる話がたくさん入っている。

## ゆきとトナカイのうた

ボディル・ハグブリンク 作・絵；山内清子 訳

ポプラ社 2001年

スカンジナビア半島からロシア領にかけての北極圏の一带をラップランドと呼び、ここにはサーメ語を使う人々であるサーメが住んでいる。この地域に住むサーメの主人公マリット・インガの生活を通して、トナカイを育てその群れと行動を共にするというサーメの伝統的なくらしの様子を知ることができる。ノルウェーの絵本。

## ころころパンケーキ

アスピヨルンセン、モー 文；スヴェン・オットー 絵；やまのうちきよこ 訳

偕成社 1983年

7人の子どもたちふるまわれるはずだったパンケーキが、ひよんなことからフライパンを飛び出して逃げてしまう。ころがったパンケーキをめんどりやおんどりたちが食べようとするが、パンケーキは素早く逃げ出し転がっていく。素朴でユーモラスな雰囲気が漂う。ノルウェーの昔話だが、類話は北欧

諸国やイギリス、ロシアなどにも見られる。

### あおい目のこねこ

エゴン・マチーセン 作・絵；せたていじ 訳  
福音館書店 1965年

### Mis med de bla øjne (デンマーク語)

tegninger og tekst af Egon Mathiesen  
Gyldendal c1961 (printing 1999)

小さな青い目のこねこが、ねずみの国を探しに出かける。洞穴のなかで大きな目玉に出くわしたり、黄色い目のねこたちに仲間はずれにされたり、次々と難関にぶつかる。そのたびに「なーになんでもないさ」と元気に旅を続け、ついにねずみの国を見つける。しゃれたシンプルな絵が、元気なこねこの冒険を生き生きと物語る。デンマークの絵本。

### オーラのたび

ドーレア夫妻 作；吉田新一 訳  
福音館書店 1983年

妻であるイングリ・ドーレアの子ども時代の思い出に基づいて描かれた絵本。2人は妻の祖国であるノルウェーを愛し、何度も縦断旅行をした。ノルウェーに住む男の子のオーラが国を旅して得たさまざまな経験を描く。オーラや雪景色が美しく描かれ、モノクロとカラーの絵のページが効果的に配されている。北欧のなかでも特に寒さの厳しいノルウェーの自然やそこで暮らす人々の様子がわかる。

### せかいにパーレただひとり

イェンス・シースゴール さく；アルネ・ウンガーマン え；やまのべいすず やく  
偕成社 1978年

### Palle alene i verden (デンマーク語)

Jens Sigsgaard illustreret af Arne Ungermann  
Gyldendal c1942

ある朝目を覚ますと、パーレは世界でただ1人になっていた。お父さんもお母さんも、町の人もない。パーレはお店のお菓子を食べたり、バスを運転したり、やりたい放題。でも1人ではつまらなくなつて…。デンマークの絵本。

### ニッセのあたらしいぼうし

オロフとレーナ・ランドストローム 作；とやままり 訳  
偕成社 1993年

1990年、スウェーデンで発行された絵本。ニッセはお母さんに新しい帽子を買ってもらう。おつかいを頼まれ、はりきって帽子をかぶって出かけて行くが、帰りに土砂降りの雨にあつてしまい帽子はぬれてしまうし、転んで怪我もして…。男の子の日常をフィンランド生まれのアニメーション作家、夫オロフとスウェーデン生まれの夫人レーナが優しい絵で描いた絵本。

### ぬまばばさまのさけづくり

イブ・スパング・オルセン さく・え；きむらゆりこ やく  
福音館書店 1981年

真夏の夜。地面や水面からもやが漂ってくると、デンマークの人たちは「ぬまばばさまがお酒をつくっている」という。ぬまばばさまは、ぬまむすめやぬまこぞうと一緒に、不思議なお酒をつくる。そして冬が終ると、春の訪れを祝い、家族みんなでお酒を飲む。お酒を飲んだぬまむすめたちは、あちこちで氷を溶かし、若葉を開かせ、蝶を生む。不思議なぬまばばさまの物語に、暖かい春を待ち望む人々の思いが伝わってくる。

## ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ さく・え；おのでらゆりこ やく

福音館書店 1976年

## Pelles nya klader (スウェーデン語)

av Elsa Beskow

Bonnier Carlsen 2001

100年ほど前に生まれ、現在も読み継がれているスウェーデンの古典的絵本。ペレは、羊の毛を刈り取り、それで新しく自分の服を作ることにする。ペレが様々なお手伝いをするかわりに、刈り取った毛を梳いてもらったり、梳いてもらった毛を糸に紡いでもらったり、その糸を布に織ってもらったりと、羊の毛はだんだんと服の形に近づいていく。昔ながらの丁寧な手仕事の様子が、暖かみのある絵で丹念に描かれた絵本。

## マーヤのやさいばたけ

レーナ・アンダション 作；やまのうちきよこ 訳

富山房 1996年

スウェーデンの長い冬が終ると、マーヤは嬉々として畑仕事を始める。ビートにじゃがいも、ルバーブ、はつかだいこん…。土いじりの楽しさと、収穫の喜びが子供にもわかりやすく描かれた絵本。

## Majas alfabet (スウェーデン語)

### マーヤの植物だより

Lena Anderson

Raben & Sjogren c1984

## 小さなスプーンおばさん

アルフ・プリョイセン 作；大塚勇三 訳；ビョールン・ベルイ 絵

学習研究社 1966年

ある朝、おばさんが目を覚ますとティースプーンぐらいの大きさに縮んでいた。でもスプーンおばさんは慌てず騒がず、掃除に洗濯、お昼ご飯の用意と次々に家事をこなしていく。元気で愉快的なスプーンおばさんは、小さくなることをなんとも思わず、動物たちと楽しく暮らしていく。ノルウェーの本。

## Kuka lohduttaisi nyytia? (フィンランド語)

### さびしがりやのクニット

Tove Jansson [suomentanut Kirsi Kunnas]

WSOY 1997, c1960

## たのしいムーミン一家 (ムーミン童話全集.2)

トーベ・ヤンソン 作・絵；山室静 訳

講談社 1990年

フィンランドの国際的な児童文学作家、トーベ・ヤンソンが生み出したムーミン・トロールの物語は、世界中で愛読されている。ムーミン谷に住む不思議な住民たちの冒険を詩的に綴ったファンタジー。ムーミン・トロールが友だちと魔物の帽子を拾いさまざまな冒険をする話、不思議な島で謎の生き物ニョロニョロに出会う話など、フィンランドの自然を舞台に楽しい冒険が繰り広げられる。

## やかまし村の子どもたち (リンドグレーン作品集.4)

アストリッド・リンドグレーン 作；大塚勇三 訳；イロン・ヴィークランド 絵

岩波書店 1965年

やかまし村は、家が3軒、子どもは6人だけの小さな村。本書はリーサという少女の視点から、子どもたちの毎日を愛情を込めて綴っている。誕生日に夏休み、そしてクリスマス。やかまし村は、いつで

も子どもたちの明るい笑いに包まれている。スウェーデンのお話。

**Pentin aprillipäivä** (フィンランド語)

ペンッティのエイプリルフールの日\*

kirjoittanut, Riina Katajavuori kuvittanut, Salla Savolainen

Tammi c2002

\* : タイトルは参考訳です

**Ainon vuosi** (フィンランド語)

アイノの一年\*

Kristiina Louhi

Tammi c1984

\* : タイトルは参考訳です

**Allt um troll** (アイスランド語)

トロルのすべて\*

[myndskreyring], Brian Pilkington [texti, Brian Pilkington og Hildur Hermodsdottir umbrot of grafísk honnun, Jon Asgeir i Adaldal]

Mal og menning 1999

\* : タイトルは参考訳です

**Astarsaga ur fjollunum** (アイスランド語)

女トロルと8人の子どもたち

saga, Gudrun Helgadóttir myndir, Brian Pilkington

Vaka-Helgafell 1999, c1981

**Kanner du Pippi Langstrump?** (スウェーデン語)

こんにちは、長くつ下のピッピ

av Astrid Lindgren och Ingrid Nyman

Raben & Sjogren c1947, 2002 printing

国立国会図書館 国際子ども図書館  
児童サービス課 児童サービス企画係  
URL : <http://www.kodomo.go.jp/>